

貸借対照表

2023年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	184,254,241	流動負債	221,829,059
現金及び預金	62,957,127	買掛金	15,496,520
売掛金	53,543,635	短期借入金	120,000,000
商品	31,699,837	リース債務	3,320,236
貯蔵品	11,094,615	未払金	47,522,722
前払費用	20,934,104	未払費用	284,100
未収入金	3,870,488	未払法人税等	5,370,600
その他	154,435	未払消費税	17,077,400
固定資産	186,517,868	前受金	1,968,713
有形固定資産	149,029,647	預り金	10,742,723
建物	7,322,555	その他	46,045
建物附属設備	64,462,886	固定負債	5,047,579
構築物	73,078	リース債務	1,208,657
工具器具備品	4,285,539	預り貸貸保証金	3,600,000
土地	68,896,761	その他	238,922
リース資産	3,988,828	負債合計	226,876,638
無形固定資産	2,130,081	(純資産の部)	
電話加入権	323,913	株主資本	143,895,471
ソフトウェア	1,806,168	資本金	55,000,000
投資その他の資産	35,358,140	資本剰余金	88,118
長期前払費用	1,409,240	その他資本剰余金	88,118
差入保証金	29,091,900	資本金等減少差益	88,118
繰延税金資産	4,857,000	利益剰余金	88,807,353
		その他利益剰余金	88,807,353
		繰越利益剰余金	88,807,353
		純資産合計	143,895,471
資産合計	370,772,109	負債・純資産合計	370,772,109

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品	・・・	総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定）
貯蔵品	・・・	総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定）

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法（ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに2016年4月1日以降取得した建物附属設備及び構築物については定額法）を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物	・・・	39年
建物附属設備	・・・	8～18年
構築物	・・・	10～15年
工具器具備品	・・・	2～15年

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

ソフトウェア	・・・	5年
--------	-----	----

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数として、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3. 収益及び費用の計上基準

当社は、主にペットの入浴・理容施設の運営および管理等により収益を獲得しております。約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

(単位：株)

株式の種類	当期首株式数	当期増加株式数	当期減少株式数	当期末株式数
普通株式	10,800	—	—	10,800